

第3回三浦海岸フォトロゲイニング チェックポイント一覧表

◆地図上のCP○印は、直径100m範囲を示しています。CP写真撮影場所は○印の中心へ行ったところにあります。お店や大きな門などは、道路の反対側から撮影している場合があります。

◆車など周囲に十分注意し、安全を第一にご参加ください。 ◆交通および大会ルールや規約等をお守りいただき、参加者皆さまや地域の方々々が気持ちよくイベントをお楽しみいただけるよう、ご協力をお願い申し上げます。

<p>10 D 今井の井戸</p>  <p>三浦五井の1つ。かつては、飲料水として使用していた。ここ長井の他に、今井、吉井、津久井、大井戸がある。</p>	<p>11 H 久里浜駅前商店街</p>  <p>駅周辺にある6つの商店街の総称。月に2、3回、商店街の名物イベント「戸板市」が開催される。</p>	<p>12 D 諏訪神社</p>  <p>建御名方神、天照大神、木之花咲耶姫命、金山比古命、大己貴神、日本武尊を祀っている。</p>	<p>13 I 久里浜天神社</p>  <p>三浦半島に鎮座する88の神社の中で菅原道真公を主祭神とする唯一の学芸の神社。</p>	<p>14 H くりはま花の国 正面入口</p>  <p>四季折々の花が咲く庭園やレストラン、公園などがある。かつては、在日アメリカ軍の倉庫があった場所。</p>	<p>15 E 津久井浜庚申塔</p>  <p>中国より伝来した道教に由来する庚申信仰に基づいて建てられた石塔のこと。三浦半島には約1684基ある。</p>	<p>16 E 市立万代会館</p>  <p>貴重な純日本風・数寄屋作り風の茅葺屋根3棟が4,000㎡を超える日本庭園と一体になって佇んでいる。</p>	<p>17 I 夫婦橋</p>  <p>「暴れ川」と言われた横須賀市の平作川に架かる橋。橋長33mで、河口の久里浜港にも近く、浦賀港と久里浜、三浦市方面とを結ぶ要路にある。</p>	<p>18 F 行政センター 東 信号機</p>  <p>晴天の日、信号機を背景に車で海岸へ向かってきた景色にうっとり♪朝日が昇るころもおススメ。是非お試しを！！</p>	<p>19 D 焼肉三浦苑</p>  <p>Q1謎解きポイント</p> <p>17:00からオープン♪地元でも人気の焼肉店。お肉の種類も豊富で、柔らかく〜ジュシー。打ち上げにもおススメ♪ ※ランチはクローズ</p>	<p>20 H 八幡神社</p>  <p>720年(養老4年)創建といわれる。徳川家康から3石の社領を寄進され、以後も代々の将軍から12枚の御朱印状を受けている。天井に竜の絵。</p>
<p>21 E 東光寺</p>  <p>三浦一族の頭領、三浦大介義明の弟 津久井次郎義行公が住僧、上野阿闍梨とはかり武運長久・濟世利人の祈願所として中興された。</p>	<p>22 H 長安寺</p>  <p>開山は鎌倉光明寺の十九世然誉、天文2年(1533)の創建。浄土宗には珍しい『三浦不動札所第九番の不動堂』がある。</p>	<p>23 E 三浦富士山</p>  <p>標高183m。東京湾・相模湾が見える。コースも多く、手軽なハイキングが楽しめる。</p>	<p>24 I 住吉神社</p>  <p>1180年(治承4年)衣笠合戦の際、三浦一族が戦勝祈願をした。1185年(元暦2年)源頼朝が北条政子と参拝したことなどが吾妻鏡に書かれている。</p>	<p>25 C 日枝神社</p>  <p>御祭神は「大己貴神」、人々には「大黒様」として広く親しまれ、医薬の神、農業・商工業・漁業の守護神、縁結び・福の神として信仰されています。</p>	<p>26 I 東京湾フェリー 久里浜港</p>  <p>★フェリーも写ると+5P</p> <p>千葉の金谷港への往復ルートを運行します。オレンジのゲートが写ってあればアングルが違っても可です。特にフェリー乗降の自動車に注意してください。</p>	<p>27 C 三峰神社 お地藏様</p>  <p>ひっそりと佇む三峰神社の側で、やさしく見守ってくださっているお地藏様。</p>	<p>28 E 砲台跡</p>  <p>三浦富士・武山の間に存在する。昭和初期に海軍が砲台を造ったことから砲台山と呼ばれるようになった。</p>	<p>29 D 津久井浜風見鶏</p>  <p>季節に応じていちごやミカン狩りで賑わう津久井浜農園周辺に存在するちよっと変わった風見鶏。</p>	<p>30 I ペリー公園</p>  <p>ペリーの上陸を記念する公園で、ペリー上陸記念碑、ペリー記念館があります。ペリー来航に関する歴史的資料やジオラマを展示しています。</p>	<p>31 I ペリーアート</p>  <p>地元の中学生たちが描き上げた巨大なアート。</p>
<p>32 G 成田山平和不動尊</p>  <p>正式名称は、三浦成田山出世不動院平和不動尊。成田山新勝寺が大本山。真言密教のお寺です。厄除けと交通安全のご利益で有名。</p>	<p>33 D 須軽谷八幡神社</p>  <p>祭神は、菅田別尊(ホムタワケノミコト)、大日靈貴命(オオヒルメムチノミコト)</p>	<p>34 F 黒船発見場所</p>  <p>約2km続く野比海岸は、かつては、白砂青松の海岸だった。東京湾の対岸には房総半島が間近に見え、ウォーキングやサイクリングに最適な場所。</p>	<p>35 G 白髭神社</p>  <p>祭神は、猿田彦命(さるたひこのみこと)。道案内、道中安全の神様。高い石垣が特徴的な神社。</p>	<p>36 F 四ツ田稲荷</p>  <p>稲荷は商売繁盛・稲作の豊穰の神様。まだ建てられて間もない雰囲気だが、横須賀リサーチパーク(YRP)の繁栄を願って作られたのか？</p>	<p>38 F ラ・ルーブル</p>  <p>水辺公園のほとりに建ち、イタリアンとフレンチをベースとした本格料理をリーズナブルな価格で楽しめるレストラン。</p>	<p>39 G パン屋ザクロ</p>  <p>Q2謎解きポイント</p> <p>地元で大人気のパン屋さん。自家製天然酵母で時間を掛けて丁寧に焼き上げている。 食事をする+20P ※レシートの提示必須</p>	<p>40 G 一軒茶屋</p>  <p>Q3謎解きポイント</p> <p>ひと味違う生姜焼き。白米との相性が抜群！リピーターも多い隠れた名店。 食事をする+50P ※レシートの提示必須</p>	<p>42 F 熊野神社</p>  <p>祭神は、天照大神、応神天皇、大国主命の3神。衣笠城落城で炎上したが、1185年(文治元年)、佐原十郎義連が社殿を再造営した。</p>	<p>43 A 武山駐屯地</p>  <p>海上自衛隊横須賀教育隊・航空自衛隊武山分屯基地が隣接しており、敷地は一体となっている。他、一部の施設は共用されている。</p>	<p>44 D 山科台公園</p>  <p>都市基盤施設の整備、改善及び良質な宅地を供給することを目的に、土地区画整理事業の認可を受けて計画的に市街地環境の整備が行われている地区。</p>
<p>45 E 清雲寺</p>  <p>三浦一族抜きに「鎌倉」を語ることはできないほど、三浦一族と源氏の関係は長く深い。三浦義明以前の3代にわたる三浦氏の当主が眠っている。</p>	<p>46 B 林八幡神社</p>  <p>縄文時代には、床を掘り下げ、まわりを草で囲んだ家に住んでいたとされる林地区。林八幡社社殿が昭和50年に焼失したため、54年に再建した。</p>	<p>47 C 一騎塚 石田波郷句碑</p>  <p>唱和を代表する俳人。《碑文》 緑さす細田 揺きをり 一騎塚 昭和31年5月、三崎へ向う途中の夜の句会での作。</p>	<p>54 H ゴジラ滑り台</p>  <p>東宝ゴジラの1作目で最初に上陸した観音崎のたたら浜にかつてはあったが、老朽化により移動し再建。身長は9m、全長は10m、重さ5t。</p>	<p>55 G ハイランドロータリー</p>  <p>山林を切り開いて造成し、建売住宅と共に販売した分譲地が広がる。北に東京湾、東に浦賀水道、西に相模湾や富士山が望める。</p>	<p>77 D 武山不動尊</p>  <p>航海安全の浪切不動として広く知られ、漁業関係者から厚く信仰されている。正式名称は、浄土宗龍塚山持経寺武山不動院。4月には2千本のつつしが美しい。</p>	 <p>4車線以上 2車線道路 1車線道路 軽車道 徒歩道 庭園路 建設中 石段 送電線 輸送管 高塔 Δ52.6 三角点 土がけ Δ18.2 電子基準点 煙突 E21.7 水準点 電波塔 -52- 水面標高 都道府県道 国道 有料高速道路 走行・歩行不可 路切り 信号交差点 走行禁止 立入禁止 大小・中学校 高等学校 森林管理署 図書館 郵便局 記念碑 城跡 老人ホーム 血博物館 史跡名勝天然記念物 市役所 町村役場 官公署 裁判所 消防署 病院 警察署 保健所 交番 発電所 工場 神社 寺院 燈台 噴火口 風車 墓地</p>				